



JASDAQ

平成25年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社共同紙販ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 郡 司 勝 美
(J A S D A Q ・ コード 9849)
問合せ先 取締役管理本部長 木 村 純 也
電話番号 03-5826-5171

厚生年金基金の特例解散に伴う費用の発生に関するお知らせ

当社が加入する「東京紙商厚生年金基金」(総合設立型)は、平成24年12月11日開催の同基金代議員会において特例解散の方針を決議し、平成26年4月以降の解散に向けて諸手続きを進めているところであり、つきましては下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特例解散の理由

同基金は、「長期にわたる運用環境の低迷」「加入員の減少」「年金受給者の増加」を要因として基金財政が悪化し、今後も更なる事業主負担の増加が見込まれる中で基金継続は困難であるとの結論に達したため、平成24年12月11日開催の代議員会にて特例解散の方針を決議いたしました。

なお、同基金の解散には加入員の3分の2の同意と厚生労働省の認可が必要であり、平成26年4月以降に認可申請を予定しているため、実際の解散はそれ以降となる見込みであります。

2. 解散に伴う費用の発生と業績に与える影響

同基金より入手した平成25年3月末の決算数値をもとに、同日時点で解散した場合のおおよその発生費用を試算した結果、約93百万円という金額が算出され本日開催の当社取締役会にて報告されました。実際の費用については、解散時点の基金財政状態や加入事業所間の費用負担の按分結果によって増減することが予想されます。

現時点では不確定要素が多いため計上すべき見積金額の算定ができませんが、同基金の解散手続きの進捗によっては平成26年3月期以降の業績に影響が及ぶ可能性があります。

計上すべき見積金額が判明した時点で速やかにお知らせいたします。

以 上